

## 平成19年度東京都下水道事業会計決算審査意見書

### 第1 審査の概要

- 1 審査の対象 下水道局
- 2 審査の方法

この決算審査に当たっては、知事から提出された決算書類が、下水道事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているかを検証するため、決算諸表、総勘定元帳その他の帳簿及び証拠書類の照合等を行うとともに、企業管理者から決算についての説明を聴取するなどの方法により審査を実施した。

また、本事業の経営状況を把握するため計数の分析を行うとともに、経済性の発揮及び公共性の確保の観点から事業運営が適切に行われているかを検証した。

- 3 審査の期間 平成20年6月2日から同年8月6日まで

### 第2 審査の結果

#### 1 決算諸表について

審査に付された決算諸表は、下水道事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められる。

#### 2 事業の運営について

下水道事業は、区部においては、下水道法（昭和33年法律第79号）第42条に基づき公共下水道事業を行い、また、多摩地域においては、同法第25条の2に基づき、関連市町村の公共下水道からの下水を広域的に収集・処理するための流域下水道事業を行っている。

平成19年度における処理水量は、区部では16億3,508万 $m^3$ であり、前年度（17億5,409万 $m^3$ ）と比較して、1億1,901万 $m^3$ （6.8%）の減少、多摩地域（流域下水道）では3億3,379万 $m^3$ であり、前年度（3億4,049万 $m^3$ ）と比較して、669万 $m^3$ （2.0%）減少している。

収支状況は、総収益3,393億余円に対し、総費用3,096億余円であり、差引き297億余円の純利益となっている。

財政状況は、資産6兆6,165億余円、負債1,288億余円及び資本6兆4,877億余円となっている。

経営状況は、前年度に引き続き純利益を計上しているが、企業債残高は2兆円を超えており、経営基盤を安定的なものにするため、より一層効率的な事業運営に努めていく必要がある。

### 第3 経営状況の概要

#### 1 経営成績について

##### (1) 区部下水道事業について

当年度の区部下水道事業の経営成績は、表1（詳細は別表1比較損益計算書）のとおりであり、総収益3,215億余円に対し、総費用2,933億余円であり、差引き282億余円の純利益となっている。

(表1) 経営成績比較表 (区部)

(単位：百万円、%)

年度 項目		平成19年度 (A)	平成18年度 (B)	増( )減	
				金額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
収 益	営業収益	274,881	274,089	791	0.3
	営業外収益	46,689	50,539	3,850	7.6
総収益		321,570	324,629	3,059	0.9
費 用	営業費用	223,501	221,898	1,602	0.7
	営業外費用	69,841	77,323	7,482	9.7
総費用		293,342	299,221	5,879	2.0
純利益		28,227	25,407	2,820	11.1

ア 業務実績について

当年度末において、水再生センターは13か所、ポンプ所は83か所が稼働している。

区部全体の年間下水処理量は、表2のとおり1億6,350万 $m^3$ で、前年度(1億7,540万 $m^3$ )と比較して、1億1,901万 $m^3$ (6.8%)減少している。

また、下水道料金徴収の対象となる排水水量は、表3のとおり、1億3,480万 $m^3$ で、前年度(1億3,425万 $m^3$ )と比較して、54万 $m^3$ 増加している。

(表2) 区部下水道における各水再生センターの下水処理量

センター名	当年度 処理能力 $m^3$ /日	当年度予定 (A) $m^3$	当年度実績 (B) $m^3$	実績率 (B)/(A) %	前年度実績 (C) $m^3$	比較増減 (B) - (C) $m^3$
芝 浦	910,000	252,000,000	232,542,110	92.3	251,369,460	18,827,350
三 河 島	700,000	177,500,000	154,984,440	87.3	160,085,180	5,100,740
中 川	225,000	68,800,000	61,934,570	90.0	66,292,820	4,358,250
み や ぎ	350,000	78,500,000	76,567,190	97.5	86,374,030	9,806,840
砂 町	538,000	157,500,000	136,504,410	86.7	148,547,400	12,042,990
有 明	30,000	4,500,000	4,967,610	110.4	4,898,670	68,940
小 菅	250,000	79,200,000	68,975,880	87.1	76,190,900	7,215,020
葛 西	400,000	124,100,000	116,778,880	94.1	125,089,290	8,310,410
落 合	450,000	144,500,000	133,927,550	92.7	140,727,020	6,799,470
中 野	46,000	8,600,000	10,140,030	117.9	8,018,130	2,121,900
浮 間	100,000	36,100,000	31,889,720	88.3	35,105,210	3,215,490
新 河 岸	705,000	211,000,000	188,633,680	89.4	207,301,160	18,667,480
森 ケ 崎	1,540,000	454,800,000	417,241,330	91.7	444,099,160	26,857,830
計	6,244,000	(4,910,109/日) 1,797,100,000	(4,467,452/日) 1,635,087,400	91.0	(4,805,749/日) 1,754,098,430	(338,297/日) 119,011,030

(表3) 下水道料金収入

項目		平成19年度		平成18年度		増( )減	
		(A)	構成比 (%)	(B)	構成比 (%)	(C)=(A)-(B)	率 (C)/(B) × 100
件数 (千件)	小口	58,677	97.6	57,484	97.5	1,193	2.1
	中口	1,392	2.3	1,427	2.4	34	2.4
	大口	52	0.1	52	0.1	0	0.7
	計	60,123	100	58,965	100	1,158	2.0
水量 (千m <sup>3</sup> )	小口	774,956	68.3	768,363	67.7	6,593	0.9
	中口	197,046	17.4	200,756	17.7	3,709	1.8
	大口	162,798	14.3	165,136	14.6	2,338	1.4
	計	1,134,801	100	1,134,256	100	545	0.0
金額 (百万円)	小口	80,338	47.4	79,772	46.8	566	0.7
	中口	38,967	23.0	39,628	23.3	660	1.7
	大口	51,593	30.4	52,339	30.7	745	1.4
	減免	1,366	0.8	1,379	0.8	13	1.0
	計	169,534	100	170,360	100	826	0.5

(注) 1 小口とは、月当たり50m<sup>3</sup>以下の排水水量、中口とは、月当たり51m<sup>3</sup>～1,000m<sup>3</sup>の排水水量、大口とは、月当たり1,001m<sup>3</sup>以上の排水水量の使用者である。

2 件数は、各年度延べ件数である。

## イ 収益について

収益は、表4のとおり、総収益3,215億余円であり、前年度(3,246億余円)と比較して30億余円(0.9%)減少している。

営業収益は、2,748億余円であり、前年度(2,740億余円)と比較して7億余円(0.3%)増加している。これは主に、下水道料金は8億余円減少したものの、雨水処理費繰入金が増加したことなどにより一般会計補助金が19億余円増加したことによるものである。

雨水処理費繰入金は、雨水処理に要する経費(資本費及び維持管理費相当額の一定割合)から関連収入を控除し算出されるが、平成19年度においては対象経費の増加等により繰入額が増加したものである。

営業外収益は、466億余円であり、前年度(505億余円)と比較して38億余円(7.6%)減少している。これは主に、平均利率の低下などにより企業債利子支払資繰入金が増加したため、一般会計補助金が減少したことによるものである。

(表4) 収益内訳表(区部)

(単位:百万円、%)

項目		年度	平成19年度 (A)	平成18年度 (B)	増( )減	
					金額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
営業 収益	下水道料金		169,534	170,360	826	0.5
	一般会計補助金		97,913	95,960	1,953	2.0
	雨水処理費繰入金		96,548	94,585	1,963	2.1
	水洗便所改造工事助成繰入金		1	2	1	61.9
	水洗便所促進化経費繰入金		346	363	17	4.8
	水質監視経費繰入金		454	487	32	6.6
	高度処理費繰入金		528	494	33	6.7
	その他繰入金		34	26	8	31.0
	その他営業収益		7,432	7,767	335	4.3
計			274,881	274,089	791	0.3
営業 外 収益	土地物件収益		1,661	1,673	11	0.7
	一般会計補助金		43,174	47,800	4,626	9.7
	企業債利子支払資繰入金		42,970	47,553	4,582	9.6
	企業債発行差金償却費繰入金		203	246	43	17.6
	その他		1,853	1,066	787	73.8
計			46,689	50,539	3,850	7.6
総収益			321,570	324,629	3,059	0.9

## ウ 費用について

費用は、表5のとおり、総費用2,933億余円であり、前年度(2,992億余円)と比較して、58億余円(2.0%)減少している。

営業費用は、2,235億余円であり、前年度(2,218億余円)と比較して、16億余円(0.7%)増加している。

これは主に、処理場費が9億余円減少したものの、減価償却費が10億余円、資産減耗費が13億余円それぞれ増加したことによるものである。

営業外費用は、698億余円であり、前年度(773億余円)と比較して、74億余円(9.7%)減少している。これは主に、支払利息等が平均利率の低下などにより74億余円減少したことによるものである。

(表5) 費用内訳表(区部)

(単位:百万円、%)

項 目	年 度	平成19年度 (A)	平成18年度 (B)	増( )減	
				金 額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
営 業 費 用	管 渠 費	27,865	27,536	329	1.2
	ポンプ場費	10,304	10,482	178	1.7
	処 理 場 費	34,253	35,175	922	2.6
	業 務 費	13,205	12,608	597	4.7
	排水設備費	1,591	1,732	141	8.2
	減価償却費	117,309	116,251	1,058	0.9
	資産減耗費	8,642	7,272	1,369	18.8
	そ の 他	10,330	10,839	509	4.7
	計	223,501	221,898	1,602	0.7
営 業 外 費 用	支払利息等	68,711	76,159	7,448	9.8
	雑 支 出	1,129	1,163	34	2.9
	計	69,841	77,323	7,482	9.7
総 費 用		293,342	299,221	5,879	2.0

(注) 支払利息等は、企業債利息及企業債取扱費と繰延勘定償却(企業債発行差金償却)である。

(2) 流域下水道事業について

当年度の流域下水道事業の経営成績は、表6のとおり、総収益178億余円に対し、総費用は163億余円であり、差引き15億余円の純利益となっている。

(表6) 経営成績比較表 (流域)

(単位：百万円、%)

年 度 項 目		平成19年度 (A)	平成18年度 (B)	増( )減	
				金 額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B) × 100
収 益	営 業 収 益	15,971	15,909	61	0.4
	営 業 外 収 益	1,851	2,003	151	7.6
	総 収 益	17,822	17,913	90	0.5
費 用	営 業 費 用	14,498	13,966	531	3.8
	営 業 外 費 用	1,812	2,032	219	10.8
	総 費 用	16,311	15,999	312	2.0
純 利 益		1,510	1,913	402	21.0

ア 業務実績について

当年度末における多摩地域全体の公共下水道普及人口は、397万2,081人となり、前年度と比較して4万5,881人増加し、公共下水道人口普及率は97.2%と前年度に比較して0.4ポイント増加している（八王子市、立川市、三鷹市、町田市及び奥多摩町の単独公共下水道における普及人口を含む。）

流域全体の年間下水処理量は、表7のとおり3億3,379万m<sup>3</sup>となり、前年度（3億4,049万m<sup>3</sup>）と比較して、669万m<sup>3</sup>（2.0%）減少している。

（表7）流域下水道における各水再生センターの下水処理量

センター名	当年度 処理能力 m <sup>3</sup> /日	当年度予定 (A) m <sup>3</sup>	当年度実績 (B) m <sup>3</sup>	実績率 (B)/(A) %	前年度実績 (C) m <sup>3</sup>	比較増減 (B)-(C) m <sup>3</sup>
北多摩一号	271,000	77,000,000	75,506,030	98.1	77,495,330	1,989,300
南多摩	150,100	39,300,000	38,441,420	97.8	39,494,920	1,053,500
北多摩二号	77,000	20,000,000	18,789,890	93.9	19,849,510	1,059,620
浅川	104,800	28,600,000	27,579,320	96.4	27,147,040	432,280
多摩川上流	260,600	61,700,000	60,366,720	97.8	61,348,360	981,640
八王子	139,000	33,000,000	33,043,370	100.1	31,689,890	1,353,480
清瀬	343,200	80,400,000	80,070,150	99.6	83,468,060	3,397,910
計	1,345,700	(928,962/日) 340,000,000	(912,013/日) 333,796,900	98.2	(932,858/日) 340,493,110	(20,845/日) 6,696,210
野川処理区	-	80,000,000	73,296,630	91.6	81,433,510	8,136,880

（注）野川処理区の下水は、森ヶ崎水再生センターで処理している。

イ 収益について

当年度の収益は、表8のとおり総収益178億余円であり、前年度(179億余円)と比較して、9,000万余円(0.5%)減少している。

営業収益は、159億余円であり、前年度(159億余円)と比較して、ほぼ同額である。

営業外収益は、18億余円であり、前年度(20億余円)と比較して、1億余円(7.6%)減少している。これは主に、平均利率の低下等による企業債利子支払繰入金の減少により、一般会計補助金が1億余円減少したことによるものである。

(表8) 収益内訳表(流域)

(単位:百万円、%)

年 度 項 目		平成 19 年度 ( A )	平成 18 年度 ( B )	増 ( ) 減	
				金 額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
営業 収益	管 理 費 負 担 金 収 入	10,814	10,982	168	1.5
	一 般 会 計 補 助 金	5,004	4,768	235	4.9
	流域下水道管理費繰入金	5,004	4,768	235	4.9
	そ の 他 営 業 収 益	152	158	5	3.7
	計	15,971	15,909	61	0.4
営業外 収益	一 般 会 計 補 助 金	1,795	1,955	160	8.2
	企業債利子支払繰入金	1,794	1,955	160	8.2
	企業債発行差金繰入金	0	0	0	-
	そ の 他	56	47	8	17.5
	計	1,851	2,003	151	7.6
総 収 益		17,822	17,913	90	0.5

ウ 費用について

費用は、表9のとおり、総費用163億余円であり、前年度(159億余円)と比較して3億余円(2.0%)増加している。

営業費用は、144億余円であり、前年度(139億余円)と比較して、5億余円(3.8%)増加している。これは主に、処理場管理費と減価償却費が増加したことによるものである。

営業外費用の減少は、主に支払利息等が平均利率の低下等により1億余円減少したことによるものである。

(表9) 費用内訳表(流域)

(単位:百万円、%)

年 度 項 目		平成19年度 (A)	平成18年度 (B)	増( )減	
				金 額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
営 業 費 用	管渠管理費	451	419	32	7.8
	処理場管理費	9,042	8,778	263	3.0
	減価償却費	4,592	4,318	274	6.4
	資産減耗費	412	450	38	8.6
	計	14,498	13,966	531	3.8
営 業 外 費 用	支払利息等	1,795	1,954	159	8.2
	雑支出	17	77	59	77.0
	計	1,812	2,032	219	10.8
総 費 用		16,311	15,999	312	2.0

(注) 支払利息等は、企業債利息及企業債取扱諸費と繰延勘定償却(企業債発行差金償却)である。

( 3 ) 区部及び流域を合算した下水道事業について

下水道事業会計の当年度の経営成績は、表10のとおり、総収益3,393億余円、総費用3,096億余円で、297億余円の純利益となっている。

(表10) 経営成績

(単位：百万円、%)

年 度		平成19年度 (A)	平成18年度 (B)	増( )減	
				金額 (C)=(A-B)	率 (C/B)×100
収 益	区 部	321,570	324,629	3,059	0.9
	流 域	17,822	17,913	90	0.5
	計	339,392	342,542	3,149	0.9
費 用	区 部	293,342	299,221	5,879	2.0
	流 域	16,311	15,999	312	2.0
	計	309,654	315,221	5,567	1.8
純 利 益	区 部	28,227	25,407	2,820	11.1
	流 域	1,510	1,913	402	21.0
	計	29,738	27,320	2,417	8.8

区部及び流域下水道事業における給与費及び職員数等は、表11のとおりとなっている。

(表11) 給与費明細表

(単位：百万円)

年度	平成19年度			平成18年度			増( )減		
	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計	損益勘定	資本勘定	計
給 料	10,721	3,056	13,777	11,459	3,206	14,666	738	150	888
手 当	9,103	2,637	11,740	9,640	2,698	12,339	537	60	598
法 定 福 利 費	3,408	956	4,365	3,423	934	4,357	15	22	7
計	23,232	6,650	29,883	24,523	6,839	31,363	1,291	188	1,479
職 員 数	2,485人	715人	3,200人	2,615人	735人	3,350人	130人	20人	150人
平均年齢	47歳10月			47歳10月			0歳		
平均給与	7,960千円			8,044千円			84千円		

(注) 1 職員数及び平均年齢は、年度末現在

2 平均給与は、(給料+手当)÷月当たり平均職員数

事業の収益性を示す経営比率を見ると、表12のとおりである。

営業収益営業利益率が低下しているのは、営業収益が増加している一方で、主に、減価償却費等の増加などにより、営業利益が減少していることによるものである。

(表12) 経営比率表

年度 項目	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	算式
経営資本営業 利益率(%)	1.0	1.0	0.9	0.9	0.9	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}}$
営業収益営業 利益率(%)	21.5	21.1	20.0	18.7	18.2	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}}$
経営資本 回転率(回)	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
総費用対総収 益比率(%)	93.0	91.7	91.8	92.0	91.2	$\frac{\text{総費用}}{\text{総収益}}$

(注) 経営資本 = 総資本 - (建設仮勘定 + 投資 + 繰延勘定)

## 2 財政状態について

### (1) 資本的収支について

資本取引に係る資金の動きを示す資本的収支の状況は、表13のとおりである。

当年度における資本的収入は、2,311億余円であり、前年度(2,244億余円)と比較して、67億余円(3.0%)増加している。これを項目別に見ると、企業債が95億余円減少したものの、一般会計出資金が114億余円、国庫補助金が30億余円それぞれ増加している。

資本的支出は、3,925億余円であり、前年度(3,855億余円)と比較して、70億余円(1.8%)増加している。これは主に、企業債償還金が64億余円減少したものの、建設改良費が135億余円増加したことによるものである。

資金収支の状況は、表14のとおり、差引額は1,643億余円の財源不足となっている。これを損益勘定留保資金等で補てんした結果、全体としては35億余円の財源余剰となっている。

なお、当年度末における資金残高は、表15のとおりである。

(表13) 資本的収支比較表

(単位：百万円、%)

年 度 項 目		平成19年度 (A)	平成18年度 (B)	増( )減	
				金 額 (C)=(A)-(B)	率 (C)/(B)×100
資本的収入	企 業 債	125,728	135,306	9,578	7.1
	一般会計出資金	49,289	37,877	11,412	30.1
	国庫補助金	49,728	46,649	3,079	6.6
	固定資産売却収入	769	48	720	-
	その他資本収入	3,259	1,952	1,307	67.0
	そ の 他	2,375	2,607	231	8.9
	計	231,151	224,441	6,709	3.0
資本的支出	建設改良費	157,935	144,370	13,565	9.4
	企業債償還金	234,593	241,071	6,478	2.7
	そ の 他	36	119	83	69.4
	計	392,565	385,561	7,003	1.8
資本的収支		161,413	161,119	294	0.2

(表14) 資金収支表

(単位：百万円)

支 出		収 入	
項 目	金 額	項 目	金 額
資本的支出(A)	392,565	資本的収入(B)	231,151
翌年度繰越工事資金(C)	33,463	前年度繰越工事資金(D)	30,554
小 計(E)=(A)+(C)	426,028	小 計(F)=(B)+(D)	261,706
		資本的収支不足額(G)= (E) - (F)	164,322
		当年度純利益	29,738
		損益勘定留保資金	133,668
		(減価償却費)	121,901
		(固定資産除却費)	8,437
		(繰延勘定償却等)	334
		(退職給与引当金)	2,007
		(修繕引当金)	5,003
		消費税資本的収支調整額	4,468
		計(H)	167,875
収益的収支剰余額(I)=(H)	167,875		
当年度資金剰余額(J)=(I)-(G)	3,553		
合 計(E)+(J)	429,582	合 計(F)+(H)	429,582

(表15) 年度末資金残高表

(単位：百万円)

	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
流動資産(A)	224,168	187,309	192,551	204,241	205,402
流動負債(B)	101,895	87,474	85,419	93,210	87,909
年度末資金残高(A-B)	122,273	99,835	107,132	111,030	117,493

## (2) 資産及び負債・資本について

当年度末の資産及び負債・資本の状況は、別表2比較貸借対照表のとおりである。

資産総額は、6兆6,165億余円であり、前年度(6兆5,972億余円)と比較して、192億余円(0.3%)増加している。

固定資産は、6兆4,100億余円であり、前年度(6兆3,916億余円)と比較して、183億余円(0.3%)増加している。

これは主に、有形固定資産のうち、建設仮勘定が212億余円減少したものの、構築物が292億余円、機械及装置が64億余円それぞれ増加したことによるものである。

流動資産は、2,054億余円であり、前年度(2,042億余円)と比較して、11億余円(0.6%)増加している。

これは主に、その他流動資産のうち、有価証券が269億余円減少したものの、預金及現金が181億余円、未収金が124億余円増加したことによるものである。

負債総額は、1,288億余円であり、前年度(1,311億余円)と比較して、23億余円(1.8%)減少している。

固定負債は、408億余円であり、前年度(378億余円)と比較して、29億余円(7.9%)増加している。これは主に、引当金のうち、修繕引当金が50億余円増加したことによるものである。

流動負債は、879億余円であり、前年度(932億余円)と比較して、53億余円(5.7%)減少している。これは主に、未払金が52億余円減少したことによるものである。

資本総額は、6兆4,877億余円であり、前年度(6兆4,661億余円)と比較して、215億余円(0.3%)増加している。

資本金は、3兆9,479億余円であり、前年度(3兆9,811億余円)と比較して、332億余円(0.8%)減少している。これは主に、自己資本金が一般会計からの出資金の繰入れ等により755億余円増加したものの、借入資本金が、企業債償還により1,088億余円減少したことによるものである。

剰余金は、2兆5,397億余円であり、前年度(2兆4,849億余円)と比較して、548億余円(2.2%)増加している。これは主に、資本剰余金が国庫補助金等の増加により513億余円増加したことによるものである。

次に、当年度における有利子負債及び支払利息等の状況は、表16のとおりとなっている。

企業債の未償還残高は、2兆3,821億余円であり、前年度(2兆4,909億余円)と比較して、1,088億余円減少している。

支払利息等は、701億余円であり、前年度(777億余円)と比較して、75億余円減少している。これは、企業債残高の減少と平均利率の低下によるものである。

以上の財政状態を財務比率の推移で見ると、表17のとおりである。

財務の長期健全性を表す自己資本構成比率が向上しているのは、一般会計からの出資金の繰入

れなどによって自己資本が増加したためである。

(表16) 有利子負債及び支払利息の状況

(単位：百万円)

項 目		年 度	平成19年度 末残高(A)	平成19年度		平成18年度 末残高(B)	増( )減 (A)-(B)
				増 加	減 少		
有利子負債	企 業 債		2,382,129	125,764	234,593	2,490,958	108,829
区 分			平成19年度支払額 (C)	平成18年度支払額 (D)		増( )減 (C)-(D)	
支払利息等	企業債利息及 企業債取扱諸費		70,172	77,709		7,536	

(表17) 財務比率表

(単位：%)

項 目	年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	算 式
流 動 比 率		220.0	214.1	225.4	219.1	233.7	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$
自 己 資 本 構 成 比 率		55.1	57.1	58.7	60.3	62.1	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}}$
固定長期適合率		98.5	98.8	98.8	98.8	98.8	$\frac{\text{固定資産}}{\text{長期資本}}$

(注) 1 自己資本 = { 自己資本金 (= 資本金 - 借入資本金) } + 剰余金

2 長期資本 = 資本金 + 剰余金

### 3 建設改良事業について

区部下水道事業及び流域下水道事業における平成19年度の建設改良事業の執行状況は、表18のとおりである。

(表18) 建設改良事業執行状況

(単位：百万円、%)

区	分	予算額 (A)	執行額 (B)	執行率 (B)/(A)×100	翌年度への 繰越額(C)	不用額 (A)-(B)-(C)
区部	下水道建設改良事業	185,456	146,761	79.1	30,195	8,499
	下水道建設費	153,456	120,263	78.4	30,123	3,069
	管渠敷設	61,481	50,027	81.4	10,687	765
	ポンプ場建設	28,772	22,027	76.6	6,744	0
	処理場建設	55,202	42,512	77.0	12,690	0
	その他	8,000	5,695	71.2	-	2,304
	下水道改良費	32,000	26,498	82.8	71	5,429
	管渠改良	13,749	11,793	85.8	-	1,955
	ポンプ場改良	2,131	1,735	81.5	-	395
	処理場改良	9,814	8,338	85.0	71	1,403
	建物購入 公設柵施設 その他	534 3,206 2,565	53 2,655 1,921	9.9 82.8 74.9	- - -	480 550 644
小計	185,456	146,761	79.1	30,195	8,499	
流域	流域下水道建設事業	14,397	9,626	66.9	3,268	1,502
	管渠敷設	1,064	958	90.0	-	105
	処理場建設	12,333	8,050	65.3	3,268	1,014
	その他	1,000	617	61.8	-	382
	流域下水道改良事業	1,700	1,547	91.0	-	152
	管渠改良	30	26	87.5	-	3
	処理場改良 その他	1,600 70	1,469 51	91.8 73.8	- -	130 18
小計	16,097	11,173	69.4	3,268	1,655	
合計	201,554	157,935	78.4	33,463	10,155	

#### (1) 区部の建設改良事業について

予算額1,854億余円に対し、執行額1,467億余円、執行率79.1%となっている。

##### ア 建設事業

この事業は、老朽化施設の再構築、浸水対策の推進、合流式下水道の改善、高度処理の推進、普及困難地域の早期解消を目指す普及対策などを実施するものであり、その主な執行内容は、表19のとおりである。

本事業の執行状況は、予算額1,534億余円に対し、執行額1,202億余円、執行率7

8.4%であり、翌年度への繰越額は、鮫洲ポンプ所雨水貯留池その4工事にかかる5億余円をはじめ、301億余円となっている。

(表19) 建設事業の主な執行内容

区 分	執 行 内 容
管 渠	東陽幹線その5工事等(幹線6,092m)
ポンプ所	小松川第二ポンプ所建設その6工事等
水再生センター	東尾久浄化センター主ポンプ棟その2工事等

#### イ 改良事業

この事業は、既存施設を良好な状態で管理するため、施設の改善を行うものであり、その主な執行内容は表20のとおりである。

本事業の執行状況は、予算額320億円に対して、執行額264億余円、執行率82.8%となっている。

(表20) 改良事業の主な執行内容

区 分	執 行 内 容
管 渠	月島幹線管渠改良工事等(51,110m)
ポンプ所	東糞谷ポンプ所エレベータ設備改良工事等
水再生センター	葛西水再生センター管理棟空調機設備改良工事等

#### (2) 流域の建設改良事業について

予算額160億余円に対し、執行額111億余円、執行率69.4%となっている。

#### ア 建設事業

この事業は、多摩地域における下水道幹線及び水再生センターの建設を行うもので、その主な執行内容は表21のとおりである。

本事業の執行状況は、予算額143億余円に対し、執行額96億余円、執行率66.9%であり、翌年度への繰越額は浅川水再生センター発電設備その2工事にかかる3億余円をはじめ、32億余円となっている。

(表 2 1) 流域下水道建設事業の主な執行内容

区 分	執 行 内 容
管 渠	多摩川上流幹線その 1 6 工事等
水再生センター	南多摩水再生センター水処理施設その 1 5 工事等

イ 改良事業

この事業は、既存施設を良好な状態で管理するため、施設の改善を行うもので、その主な執行内容は表 2 2 のとおりである。

本事業の執行状況は、予算額 1 7 億円に対し、執行額 1 5 億余円、執行率 9 1 . 0 % となっている。

(表 2 2) 流域下水道改良事業の主な執行内容

区 分	執 行 内 容
管 渠	あきる野幹線マンホールポンプ情報伝達装置改良工事等
水再生センター	八王子水再生センター水処理施設改良工事等

(別表1) 比較損益計算書

(単位:円、%)

科 目	平成19年度 金額(A)	平成18年度 金額(B)	増( )減	
			金額(C=A-B)	率(C/B)×100
下水道事業				
営業収益	274,881,086,736	274,089,721,332	791,365,404	0.3
下水道料金	169,534,432,076	170,360,962,831	826,530,755	0.5
一般会計補助金	97,913,880,527	95,960,827,110	1,953,053,417	2.0
その他営業収益	7,432,774,133	7,767,931,391	335,157,258	4.3
営業費用	223,501,172,260	221,898,533,992	1,602,638,268	0.7
管渠費	27,865,928,279	27,536,601,832	329,326,447	1.2
ポンプ場費	10,304,283,024	10,482,432,665	178,149,641	1.7
処理場費	34,253,104,130	35,175,399,116	922,294,986	2.6
業務費	13,205,199,911	12,608,179,064	597,020,847	4.7
排水設備費	1,591,275,964	1,732,882,287	141,606,323	8.2
総係費	10,272,004,665	10,777,790,175	505,785,510	4.7
減価償却費	117,309,251,911	116,251,183,578	1,058,068,333	0.9
資産減耗費	8,642,065,521	7,272,469,324	1,369,596,197	18.8
その他営業費用	58,058,855	61,595,951	3,537,096	5.7
営業利益	51,379,914,476	52,191,187,340	811,272,864	1.6
営業外収益	46,689,153,983	50,539,888,310	3,850,734,327	7.6
受取利息	613,422,714	257,576,781	355,845,933	138.2
土地物件収益	1,661,472,904	1,673,145,390	11,672,486	0.7
一般会計補助金	43,174,250,553	47,800,342,166	4,626,091,613	9.7
国庫補助金	1,599,604	10,970,750	9,371,146	85.4
雑収	1,238,408,208	797,853,223	440,554,985	55.2
営業外費用	69,841,208,052	77,323,353,492	7,482,145,440	9.7
支払利息及企業債取扱諸費	68,378,174,094	75,754,801,564	7,376,627,470	9.7
繰延勘定償却	333,459,271	404,843,703	71,384,432	17.6
雑支出	1,129,574,687	1,163,708,225	34,133,538	2.9
経常利益	28,227,860,407	25,407,722,158	2,820,138,249	11.1
当年度純利益	28,227,860,407	25,407,722,158	2,820,138,249	11.1

科 目	平成19年度 金額(A)	平成18年度 金額(B)	増( )減	
			金額(C = A - B)	率(C/B) × 100
流域下水道事業				
営業収益	15,971,074,031	15,909,634,792	61,439,239	0.4
管理費負担金収入	10,814,471,868	10,982,751,163	168,279,295	1.5
一般会計補助金	5,004,404,388	4,768,867,636	235,536,752	4.9
その他営業収益	152,197,775	158,015,993	5,818,218	3.7
営業費用	14,498,871,321	13,966,996,684	531,874,637	3.8
管渠管理費	451,821,843	419,281,844	32,539,999	7.8
処理場管理費	9,042,645,090	8,778,847,204	263,797,886	3.0
減価償却費	4,592,336,492	4,318,011,751	274,324,741	6.4
資産減耗費	412,067,896	450,855,885	38,787,989	8.6
営業利益	1,472,202,710	1,942,638,108	470,435,398	24.2
営業外収益	1,851,526,918	2,003,374,875	151,847,957	7.6
土地物件収益	33,655,758	39,620,648	5,964,890	15.1
一般会計補助金	1,795,337,838	1,955,573,845	160,236,007	8.2
雑収	22,533,322	8,180,382	14,352,940	175.5
営業外費用	1,812,976,538	2,032,788,009	219,811,471	10.8
支払利息及企業債取扱諸費	1,794,513,129	1,954,794,002	160,280,873	8.2
繰延勘定償却	600,500	198,300	402,200	202.8
雑支出	17,862,909	77,795,707	59,932,798	77.0
經常利益	1,510,753,090	1,913,224,974	402,471,884	21.0
当年度純利益	1,510,753,090	1,913,224,974	402,471,884	21.0
下水道事業会計当年度純利益	29,738,613,497	27,320,947,132	2,417,666,365	8.8
前年度繰越利益剰余金	11,315,216,568	10,966,991,594	348,224,974	3.2
当年度未処分利益剰余金	41,053,830,065	38,287,938,726	2,765,891,339	7.2

(別表2) 比較貸借対照表

(単位:円、%)

科 目	平成19年度		平成18年度		増( )減	
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比	金額(C=A-B)	率(C/B)×100
資産の部						
固定資産	6,410,066,939,381	96.9	6,391,667,921,582	96.9	18,399,017,799	0.3
有形固定資産	6,408,967,575,964	96.9	6,390,545,245,907	96.9	18,422,330,057	0.3
土地	529,036,129,476	8.0	526,064,094,604	8.0	2,972,034,872	0.6
建物	481,303,582,170	7.3	480,156,834,847	7.3	1,146,747,323	0.2
構築物	4,313,027,173,421	65.2	4,283,815,667,585	64.9	29,211,505,836	0.7
機械及装置	719,357,199,075	10.9	712,900,299,498	10.8	6,456,899,577	0.9
車両運搬具	88,600,899	0.0	98,425,037	0.0	9,824,138	10.0
器具備品	1,700,343,776	0.0	1,805,420,535	0.0	105,076,759	5.8
建設仮勘定	364,454,547,147	5.5	385,704,503,801	5.8	21,249,956,654	5.5
無形固定資産	916,027,231	0.0	936,178,509	0.0	20,151,278	2.2
地上権	197,751,746	0.0	141,067,424	0.0	56,684,322	40.2
施設利用権	276,545,286	0.0	318,896,343	0.0	42,351,057	13.3
ソフトウェア	441,730,199	0.0	476,214,742	0.0	34,484,543	7.2
投資	183,336,186	0.0	186,497,166	0.0	3,160,980	1.7
出資金	27,275,000	0.0	27,275,000	0.0	0	0
生活再建対策貸付金	3,161,186	0.0	6,322,166	0.0	3,160,980	50.0
東京都下水道サービス 株式会社出資金	50,000,000	0.0	50,000,000	0.0	0	0
東京下水道エネルギー 株式会社出資金	102,900,000	0.0	102,900,000	0.0	0	0
流動資産	205,402,376,786	3.1	204,241,717,416	3.1	1,160,659,370	0.6
現金及預金	81,436,554,695	1.2	63,237,766,033	1.0	18,198,788,662	28.8
現金	112,000	0.0	112,000	0.0	0	0
預金	81,436,442,695	1.2	63,237,654,033	1.0	18,198,788,662	28.8
未収金	102,689,265,657	1.6	90,226,790,408	1.4	12,462,475,249	13.8
営業未収金	20,201,239,038	0.3	20,576,261,099	0.3	375,022,061	1.8
営業外未収金	3,755,547,054	0.1	7,327,819,800	0.1	3,572,272,746	48.7
その他未収金	78,732,479,565	1.2	62,322,709,509	0.9	16,409,770,056	26.3
貯蔵品	22,217,160	0.0	22,217,160	0.0	0	0
その他貯蔵品	22,217,160	0.0	22,217,160	0.0	0	0
前払金	16,079,280,665	0.2	18,584,000,000	0.3	2,504,719,335	13.5
前払金	16,079,280,665	0.2	18,584,000,000	0.3	2,504,719,335	13.5
仮払金	188,046,265	0.0	215,716,510	0.0	27,670,245	12.8
概算金	188,046,265	0.0	215,716,510	0.0	27,670,245	12.8
その他流動資産	4,987,012,344	0.1	31,955,227,305	0.5	26,968,214,961	84.4
その他流動資産	562,344	0.0	1,927,305	0.0	1,364,961	70.8
有価証券	4,986,450,000	0.1	31,953,300,000	0.5	26,966,850,000	84.4
繰延勘定	1,063,301,979	0.0	1,361,504,150	0.0	298,202,171	21.9
企業債発行差金	1,063,301,979	0.0	1,361,504,150	0.0	298,202,171	21.9
企業債発行差金	1,063,301,979	0.0	1,361,504,150	0.0	298,202,171	21.9
資産合計	6,616,532,618,146	100.0	6,597,271,143,148	100.0	19,261,474,998	0.3

(注) 有形固定資産の減価償却累計額は、平成19年度2,065,066,555,579円、平成18年度1,960,463,727,100円である。

科 目	平成19年度		平成18年度		増( )減	
	金額(A)	構成比	金額(B)	構成比	金額(C=A-B)	率(C/B)×100
<b>負債及び資本の部</b>						
固定負債	40,894,888,967	0.6	37,899,292,352	0.6	2,995,596,615	7.9
引当金	40,835,008,967	0.6	37,839,412,352	0.6	2,995,596,615	7.9
退職給与引当金	15,969,008,967	0.2	17,976,412,352	0.3	2,007,403,385	11.2
修繕引当金	24,866,000,000	0.4	19,863,000,000	0.3	5,003,000,000	25.2
その他固定負債	59,880,000	0.0	59,880,000	0.0	0	0
その他固定負債	59,880,000	0.0	59,880,000	0.0	0	0
流動負債	87,909,375,590	1.3	93,210,740,155	1.4	5,301,364,565	5.7
未払金	87,159,589,709	1.3	92,419,210,815	1.4	5,259,621,106	5.7
営業未払金	23,969,368,179	0.4	22,249,353,553	0.3	1,720,014,626	7.7
営業外未払金	446,812,782	0.0	807,826,564	0.0	361,013,782	44.7
工事未払金	62,587,213,711	0.9	69,126,924,492	1.0	6,539,710,781	9.5
その他未払金	156,195,037	0.0	235,106,206	0.0	78,911,169	33.6
前受金	319,445,839	0.0	462,016,138	0.0	142,570,299	30.9
営業前受金	251,502	0.0	236,050	0.0	15,452	6.5
その他前受金	319,194,337	0.0	461,780,088	0.0	142,585,751	30.9
預り金	430,340,042	0.0	329,513,202	0.0	100,826,840	30.6
預り保証金	213,527,487	0.0	139,235,328	0.0	74,292,159	53.4
預り諸税	214,288,452	0.0	185,715,905	0.0	28,572,547	15.4
その他預り金	2,524,103	0.0	4,561,969	0.0	2,037,866	44.7
負債合計	128,804,264,557	1.9	131,110,032,507	2.0	2,305,767,950	1.8
資本金	3,947,960,476,448	59.7	3,981,198,253,032	60.3	33,237,776,584	0.8
自己資本金	1,565,831,007,141	23.7	1,490,239,661,049	22.6	75,591,346,092	5.1
固有資本金	13,824,820,047	0.2	13,824,820,047	0.2	0	0
繰入資本金	1,053,475,668,428	15.9	1,004,185,680,351	15.2	49,289,988,077	4.9
組入資本金	498,530,518,666	7.5	472,229,160,651	7.2	26,301,358,015	5.6
借入資本金	2,382,129,469,307	36.0	2,490,958,591,983	37.8	108,829,122,676	4.4
企業債	2,382,129,469,307	36.0	2,490,958,591,983	37.8	108,829,122,676	4.4
剰余金	2,539,767,877,141	38.4	2,484,962,857,609	37.7	54,805,019,532	2.2
資本剰余金	2,494,526,810,887	37.7	2,443,159,046,837	37.0	51,367,764,050	2.1
国庫補助金	2,001,697,112,243	30.3	1,960,981,577,929	29.7	40,715,534,314	2.1
工事負担金	283,477,236,743	4.3	279,037,277,771	4.2	4,439,958,972	1.6
受贈財産評価額	208,536,852,788	3.2	202,324,582,024	3.1	6,212,270,764	3.1
その他資本剰余金	815,609,113	0.0	815,609,113	0.0	0	0
利益剰余金	45,241,066,254	0.7	41,803,810,772	0.6	3,437,255,482	8.2
建設積立金	1,679,792,677	0.0	123,054,358	0.0	1,556,738,319	-
改良積立金	1,894,780,341	0.0	2,632,116,690	0.0	737,336,349	28.0
水資源等活用積立金	612,663,171	0.0	760,700,998	0.0	148,037,827	19.5
当年度未処分利益剰余金	41,053,830,065	0.6	38,287,938,726	0.6	2,765,891,339	7.2
資本合計	6,487,728,353,589	98.1	6,466,161,110,641	98.0	21,567,242,948	0.3
負債資本合計	6,616,532,618,146	100.0	6,597,271,143,148	100.0	19,261,474,998	0.3